

事業所防災リーダー通信 2025 Vol.16

事業所防災リーダーのみなさまへ、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



知っている？消火器・防災設備の使い方

問題：ABC粉末消火器（粉末状の消火薬剤を噴射する最も一般的な消火器）の知識として正しいものは次のうちどれでしょう？

- ①消火器は万能なのでどんな大きさの火でも消せる
②火が小さいうちに消す道具として使う ③電気火災の消火には使えない



問題の解説

正解：②火が小さいうちに消す道具として使う

- ①：ABC粉末消火器は「天井に火が回るまで」が目安とされる初期消火で使うことを想定しています
③：ABC粉末消火器は、A(一般火災)、B(油火災)、C(電気火災)など、幅広い火災の初期消火に使うことができます。

事業所・店舗にある防災グッズや防災設備の使い方を確認しましょう

せっかく防災グッズや防災設備を備えていても、使い方が分からなかったり、場所を把握していなかったりすれば、いざというときに使うことはできません。「どこに・どんな」防災グッズや防災設備があり、「どのように使うか」を確認し、従業員にも周知しましょう。

チェックしてみましょう



1 消火器

- ☐ 事業所・店舗にはどこに・何本消火器がありますか？
☐ 消火器の使用期限は切れていませんか？

一般的な粉末消火器の放射時間は約10秒から14秒程で、放射距離は3メートルから8メートル程度です。
※出典元「東京消防庁電子学習室」より

★初期消火はスピードが肝心です。

特に火を扱う飲食店等では訓練を行い、いつでも・誰でも消火器を使えるようにしておきましょう。



2 防災設備

- ☐ 防火シャッターや防火戸を荷物で塞いでいませんか？
☐ 消火用散水栓や排煙設備の使い方を防災リーダー・従業員は把握していますか？

★災害が起きた時に防災リーダーが必ずいるとは限りません。

自分で自分の命を守るように、さらには他の従業員やお客様の安全を守る担い手となるように普段から訓練をするとともに従業員全員が事業所防災リーダーになるよう取り組みましょう。

なお、消防法により企業には消防訓練の実施義務が課せられています。

※出典元「東京事業所防災実践マニュアル」P52～P55 「5.消火器や防災設備を確認すべし」より



東京事業所
防災実践
マニュアル
はこちら

東京都からのお知らせ

東京都では一斉帰宅の抑制について、日ごろからイメージしてもらうためにガチャピンとムックがわかりやすく解説する動画を作成しております。本動画はどなたでも無料で、ご都合のよいタイミングで視聴いただけます。下記のリンクまたはQRコードからぜひご覧ください。

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1006183/index.html

